

授業改善書

科目名	東洋史資料講読
担当者	中村麗衣

授業の概要

実際に資料を読むことによって、歴史をみる筋道と視角を養い、史料の信ぴょう性について判断することを習得することを目的とする。インドの M.K. ガンディー本人が 120 年前に書いた冊子を取り上げる。120 年前の世界情勢、インド、イギリス、日本はどのような状況だったのかを理解しながら、ガンディーの訴えたかったこと、現代的意義を考えていく。歴史的背景に即して考えることによって、表現の奥にある思想を読み解いていく。

授業の問題点

3	質問や発言をしましたか	3.00	(3.24)
4	ノートやメモ等を取りましたか	4.15	(4.27)

ここが平均値よりも低いことが問題である。

学生の授業満足度

Ⅲ 授業満足度について

1	授業の内容はあなたにとって得るところのあるものでしたか	4.74	(4.41)
2	全体的に振り返って、授業に満足できましたか	4.78	(4.31)

授業改善の課題と方策

授業前に必ず資料を読んで、要約とガンディーの意見、自分の意見をまとめて提出させているが、次回は授業後に提出させることにし、自分の意見を口頭で発表してもらうようにする。

その他

特になし